

成人図書室だより 冬号

今年度の成人図書室だよりのテーマは「記念日」です。

1月22日は、カレーの日です

カレーを製造する事業者の全国団体である全日本カレー工業協同組合が制定。国民食と言われるまでに普及したカレーのよりいっそうの普及拡大により、健康で豊かな消費生活の実現に寄与するのが目的。日付は1982年1月22日に全国学校栄養士協議会が全国の学校給食の統一メニューとして「カレー」を提供したことにちなんで。

引用文献：『すぐに役立つ366日記念日事典 上巻』（加瀬 清志/著 創元社 2020年）より



関連本をご紹介します



『カレーライスの誕生』 小菅 桂子／著 講談社 2002年

玉ねぎ、人参、じゃがいもを使ったとろみのあるカレーライス。いかにして、こんなにも愛されるようになったのでしょうか？明治～昭和のカレーの作り方、関東・関西のカレー事情、レトルトカレーの誕生などを紹介しながら、日本のカレーライスの歴史を紐解くおもしろい本です。

383

コス

N

『カレーライス！！大盛り』 杉田 淳子／編 筑摩書房 2018年

カレーにまつわるエッセイです。池波正太郎、林真理子、よしもとばなな、久住昌之など個性豊かな著名人44名の作品を収録。子どもの頃の思い出、好きなカレー、こだわりの食べ方、“カレーライス”と“ライスカレー”の違いなどについて自由に綴っています。

914

カレ

B

関連する図書は、他にもございます。

お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口までおたずねください。



クリスマスに関する本や、忙しい年の瀬に役立つ、お正月料理や大掃除に関する本を紹介します。

『もっと知りたいクリスマス』 ジョージ・グッドウィン／著
黒木 章人／訳 原書房 2023年

人々は大昔から、1年で一番日が短い冬至あたりに、1年を締めくくり新しい年を迎えるためのお祭りをしてきました。その中の1つであるクリスマス。本著では、キリスト生誕日の謎や、初めてサンタクロースを連れてきたとされる百貨店についてなど、大英図書館所蔵の美しいヴィンテージイラストと共にクリスマスの秘密をご紹介します。

386
グ

『餅と日本人』 安室 知／著 吉川弘文館 2021 年

お正月に欠かせないものの1つである餅は、日本で古来より、神と人を繋ぐ食べ物として重宝されてきました。しかし、実は正月に餅を食べない地方もあるそうです。家庭による雑煮の違いや餅なし正月の実態を覗いて、民俗学の視点から餅を味わってみませんか？

383.8
7

2025 年冬 読書の記録

[illegible]



1 月のテーマ展示 午年だから ウマ〜く人生を渡りたい



今年も皆様にとって良い年であるようお願いを込めて、縁起物など招福に関する本や、よい人生を送るために参考になる本を展示します。

『55 人の哲学者が答える大人の人生相談』 小川 仁志／著 ワニ・プラス 2023 年

人生 100 年時代、どの世代でも尽きない悩み事。悩みについて調べてもピンと来なかったことはありませんか？哲学の考え方は、解決の糸口となるかもしれません。詳しく知りたい方におすすめの本も掲載されています。

104

オガ

S

『時の名前』 三枝 克之／編集・文 西 美都／写真 KADOKAWA 2019 年

日本語には時間を表す言葉がたくさんあります。言葉を知ること、今このときから、遠い未来や過去に思いをはせると、人生という時間についても考えさせられます。人生と切っても切り離せない「時間」について、美しい写真とともに、ゆっくり見つめてみませんか。

449

≡

年末年始のお知らせ

京都市中央図書館は令和 7 年 12 月 29 日～令和 8 年 1 月 4 日まで休館いたします。
年内最終日 12 月 28 日は 17 時で閉館となりますのでご注意ください。

年末年始の休館中も返却ポストはご利用いただけますが、可能な限り休館明け
(1 月 5 日以降) にお返しいただくよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



2月のテーマ展示

見えないものの世界



ミクロの世界、ファンタジー、心、宇宙など肉眼では見ることはできないものがあります。
それらの魅力が詰まった本を紹介します。

『元素生活』 寄藤 文平／著 化学同人 2017年

「元素」という言葉を聞いて、元素の周期表を思い浮かべる人も多いと思います。とても小さすぎて目には見えない元素の複雑な世界を、118個の元素キャラクターでユーモラスに描いています。私たちの生活と世界の繋がりを元素を通して覗いてみませんか？

431.1

ヨ

『怪談』 ラフカディオ・ハーン／著 円城 塔／訳
KADOKAWA 2022年

著者の日本名は小泉八雲。今年10月から始まった朝の連続テレビドラマでご存じの方もおられるでしょうか？英語で出版された『KWAIDAN』を芥川賞受賞作家の円城塔が日本語に直訳したのがこの作品。人間の恐怖と不安の対象となる見えざるものを描いた小泉八雲の世界をご堪能ください。

933.6

ハン

テーマ図書は、カウンター横の書棚に多数展示しています。

お探しの図書が見当たらない場合は、お気軽に窓口までおたずねください。

京都市中央図書館

〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9番地の2

☎075(802)3133

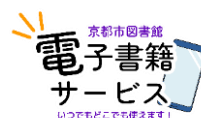
■開館時間

平日：9時30分～20時まで(児童図書室は17時まで)

土日祝日：9時30分～17時まで

■休館日

毎週火曜日(火曜が祝日の場合は翌平日)、年末年始



※京都市図書館の事業は(公財)京都市生涯学習振興財団が実施しています